

総務・警察常任委員会 議事次第

令和8年4月15日(水)

午後1時30分～

於：第6委員会室

1 開 会

2 所管事項の調査

「特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺対策について」

3 そ の 他

4 閉 会

総務・警察常任委員会 出席要求理事者名簿

【知事直轄組織・知事室長】	
知事室長	畑 中 健 司
知事室長付理事 (広報課長事務取扱)	法 谷 道 哉
秘書課長	森 江 誠
国際課長	山 本 隆 裕

【知事直轄組織・職員長】	
職員長	林 田 匡 民
職員長付理事 (職員総務課長事務取扱)	牧 隆 志
人事課長	坂 根 誠 一 郎
総務事務センター長	田 中 久 仁 子

【知事直轄組織・会計管理者】	
会計管理者	吉 田 ひろみ
会計課長	大 路 裕 子

【総務部】	
総務部長 (京都市域担当)	臼 井 智 彦
総務部副部長 (入札課長事務取扱)	福 原 敏 幸
総務部理事 (総務調整課長事務取扱)	森 田 倫 明
総務部理事 (税務課長事務取扱)	佐 藤 昌 昭
総務部理事 (自治振興課長事務取扱)	山 本 茂 樹
※ 総務部参事 (総務調整課参事兼務)	桂 省 吾
政策法務課長	上 田 良 幸
財政課長	山 崎 遼 太 郎
府有資産活用課長	大 饗 秀 和

【監査委員事務局】	
監査委員事務局長	松 村 弘 毅
監査第一課長	吉 田 詠 子
監査第二課長	丸 山 紀 夫

【人事委員会事務局】	
人事委員会事務局長	西 村 美 紀
人事委員会事務局次長 (総務任用課長事務取扱)	石 塚 健 一
職員課長	磯 直 樹

【公安委員会】	
公安委員長	池 坊 専 好
警察本部長	吉 越 清 人
※ 総務部長	森 功 治
※ 警務部長	成 田 友
※ 生活安全部長	洞 修 司
※ 地域部長	惣 司 匡 樹
刑事部長	鈴 木 康 修
※ 交通部長	中 西 恵 一
※ 警備部長	谷 正 徳
※ サイバー対策本部長	西 岡 寛
※ 京都市警察部長	山 田 正 人
※ 警務部参事官 (警務課長事務取扱)	織 田 将 彰
※ 総務部次長 (総務課長事務取扱)	西 谷 真 嗣
※ 生活安全部次長 (生活安全企画課長事務取扱)	普 光 江 邦
※ 地域部次長 (地域課長事務取扱)	福 平 真 治
※ 刑事部次長 (刑事企画課長事務取扱)	西 口 寿 紀
※ 交通部次長 (交通企画課長事務取扱)	野 々 下 俊 彦
※ 警備部次長 (警備第一課長事務取扱)	甲 斐 雅 治
※ サイバー対策本部副本部長 (サイバー企画課長事務取扱)	水 野 哲 二
※ 会計課長	出 嶋 克 臣

※ 新任理事者

( 計 45 名 )

総務・警察常任委員会 出席要求理事者名簿  
(4月15日)

【公安委員会】	
刑事部参事官兼京都市警察部付	田 村 博 之
刑事部理事官兼警務部付 (生活安全部付特殊詐欺対策室長事務取扱)	小 野 雄 司
捜査第四課特殊詐欺対策室室長補佐	大 林 隆
生活安全企画課犯罪抑止対策室室長補佐 (捜査第四課特殊詐欺対策室室長補佐兼務)	梅 景 俊 哉
サイバー捜査課長	佐 川 朋 之
サイバー捜査課サイバー事件情報官 (サイバーサポートセンター所長兼務)	橋 田 忠 昭

( 計 6 名 )

---

# 特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺対策

---

R8.4.15 閉会中常任委員会

 京都府警察本部刑事部

# 説明内容

- 特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の発生状況
- 特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺対策の体制
- 取締り等の推進
- 犯人からの電話を受けないための対策
- 金融機関との情報連携体制の構築

➤ **特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の発生状況**

# 特殊詐欺の手口類型の追加

従来の手口類型(10類型)

オレオレ詐欺

預貯金詐欺

架空料金請求詐欺

還付金詐欺

融資保証金詐欺

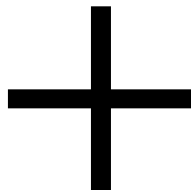
金融商品詐欺

ギャンブル詐欺

交際あっせん詐欺

キャッシュカード詐欺盗

その他の特殊詐欺



令和8年4月1日から、3類型が追加(13類型)

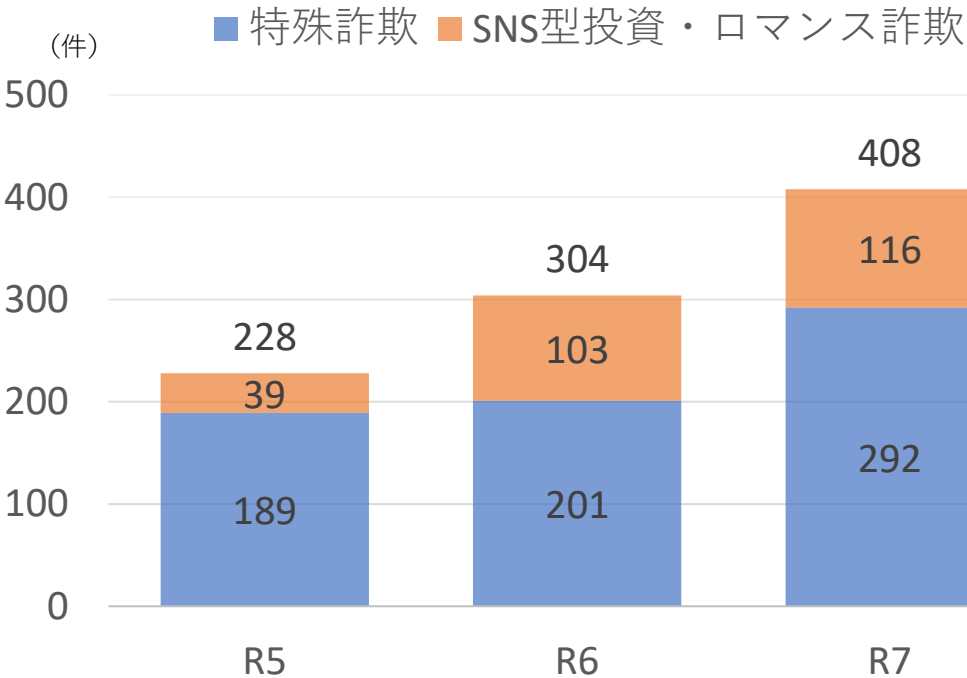
ニセ警察詐欺

SNS型投資詐欺

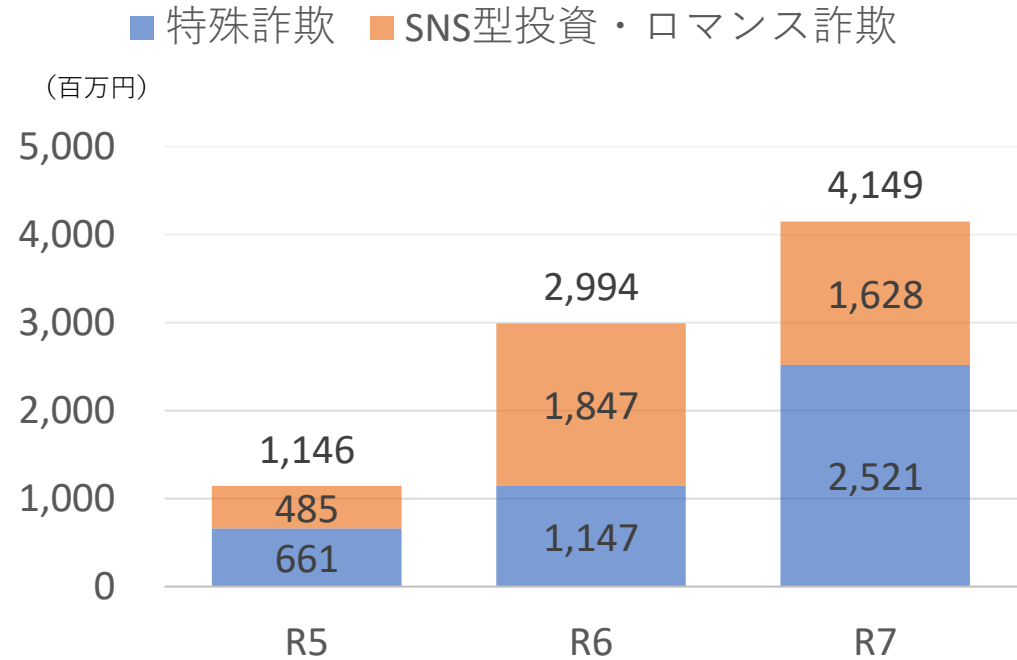
SNS型ロマンス詐欺

# 特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の全体概況(京都府内)

## 【認知件数】



## 【被害額】



### 令和7年

#### ◆認知件数(総数)

**408件** (+104件、+34.2%)

(うち 特殊詐欺 292件、SNS型投資・ロマンス詐欺 116件)

#### ◆被害額(総額)

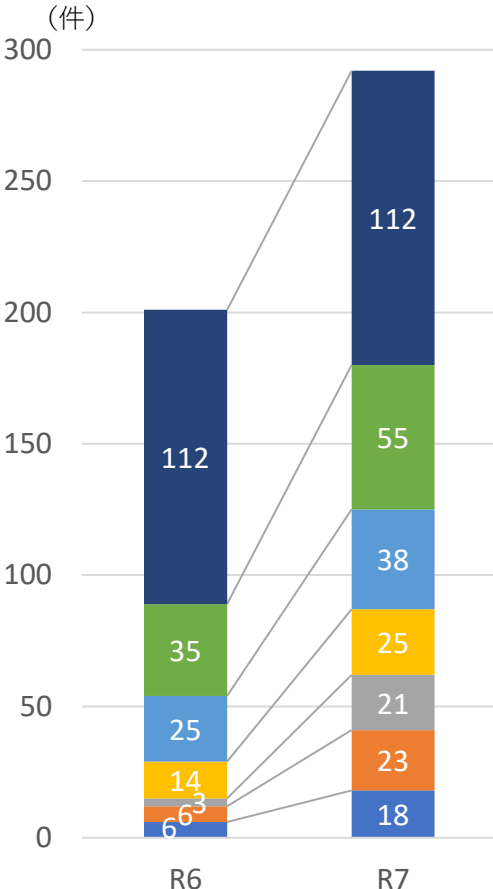
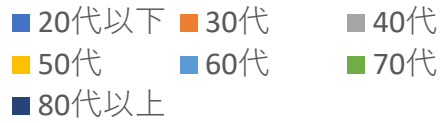
**41億4,900万円** (+11億5,500万円、+38.6%)

(うち 特殊詐欺 25億2,100万円、SNS型投資・ロマンス詐欺 16億2,800万円)

※ 数値は暫定値(以下同じ)  
各値の増減(±)は前年比

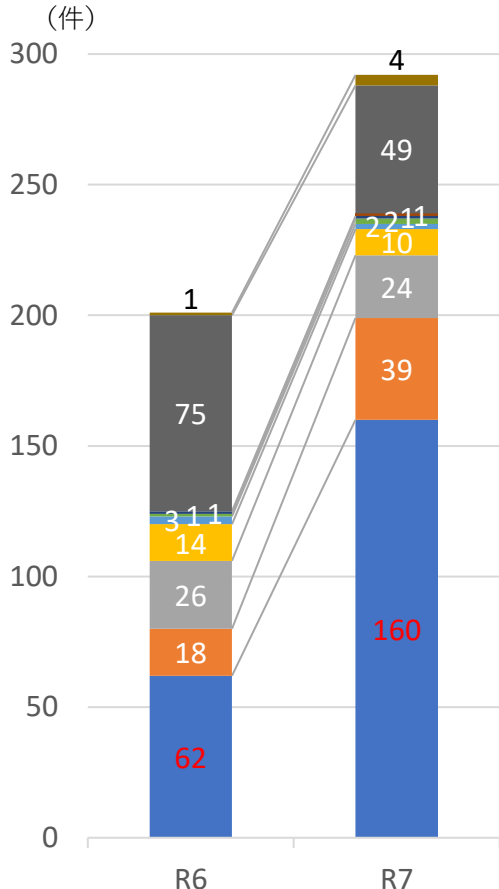
# 特殊詐欺被害について(京都府内)

## 年代別



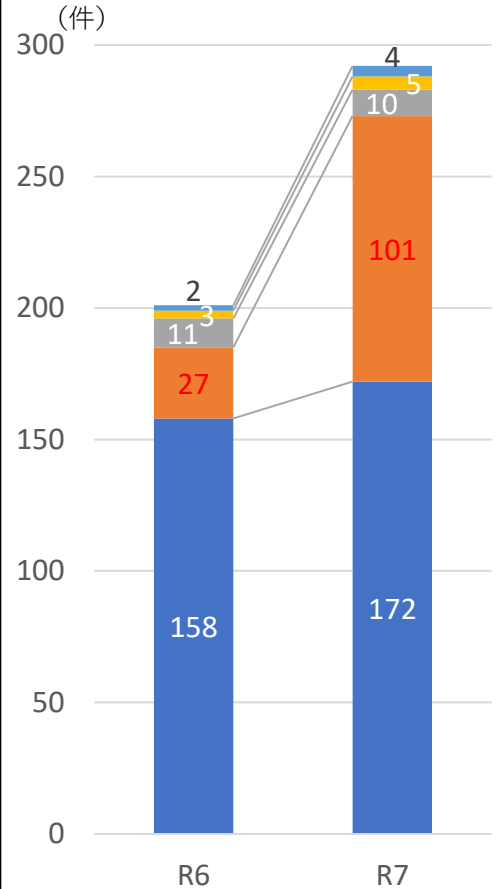
○ 警察官を騙るオレオレ詐欺において、幅広い世代に被害が拡大

## 主な手口別



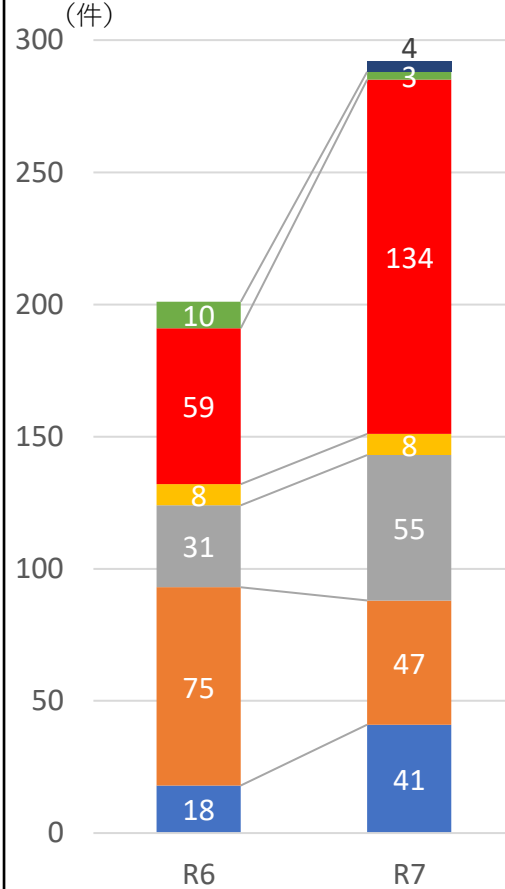
○ 警察官を騙る手口(オレオレ詐欺、預貯金詐欺)の被害が急増

## 当初接触ツール



○ 電話が約9割と大半  
○ 携帯電話が大幅に増加

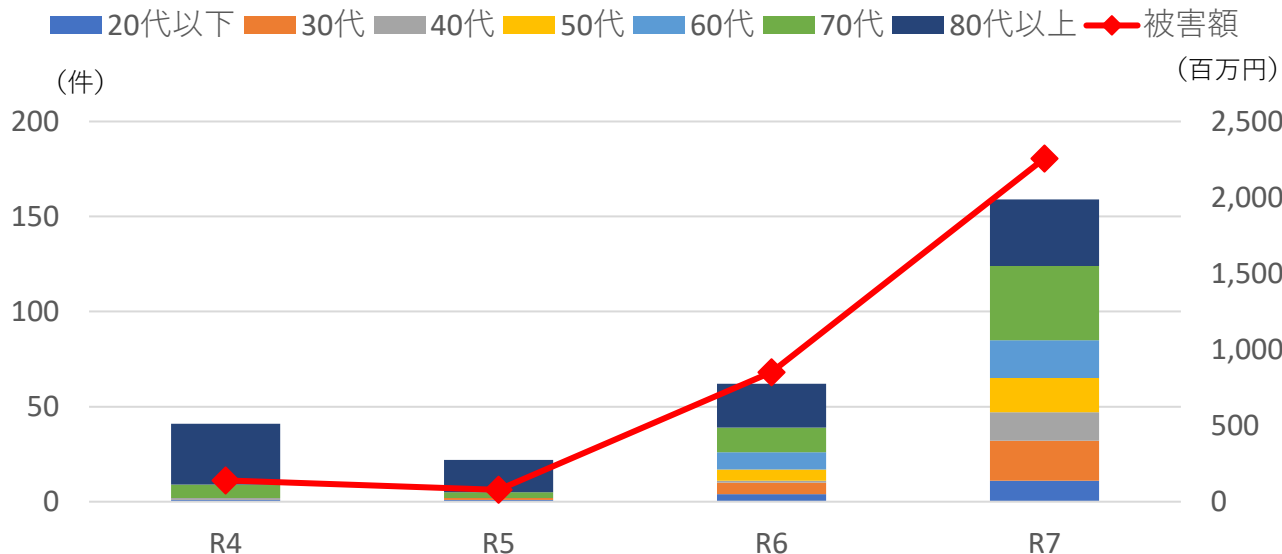
## 主な被害金等 交付形態別



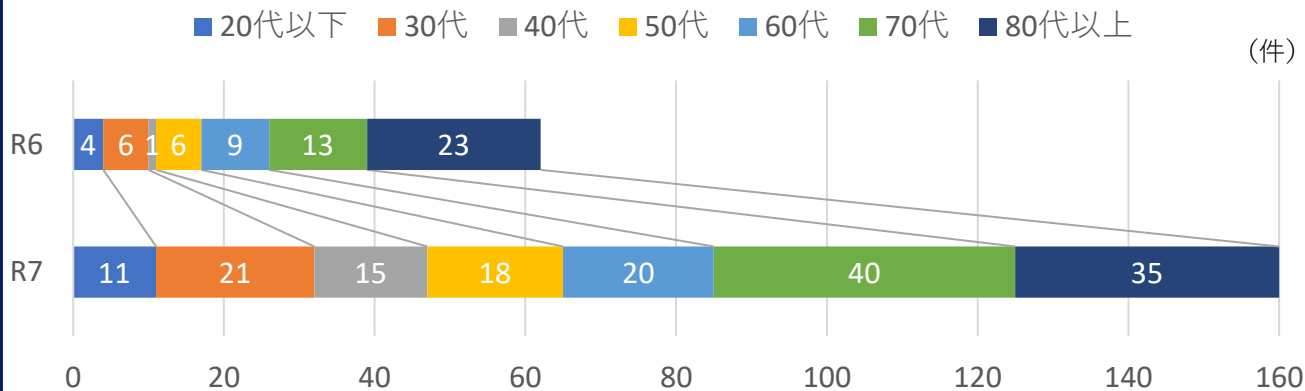
○ キャッシュカード・現金手交型、振込型が増加

# 特殊詐欺の主な手口であるオレオレ詐欺の被害状況について(京都府内)

## 【オレオレ詐欺の被害状況の推移】



## 【オレオレ詐欺の年代別認知件数の推移】



- 警察官を騙るオレオレ詐欺において、幅広い世代に被害が拡大  
10代～50代の被害者数(令和7年中): 65人(全世代の被害者の約52.4%)
- 令和7年11月頃から、親族を騙るオレオレ詐欺も多数発生

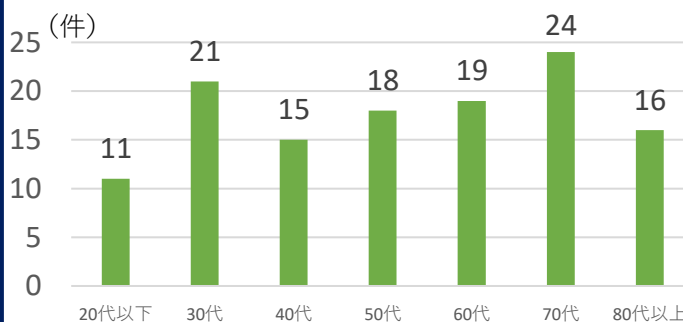
## 増加の主な要因

### 警察官を騙るオレオレ詐欺が急増

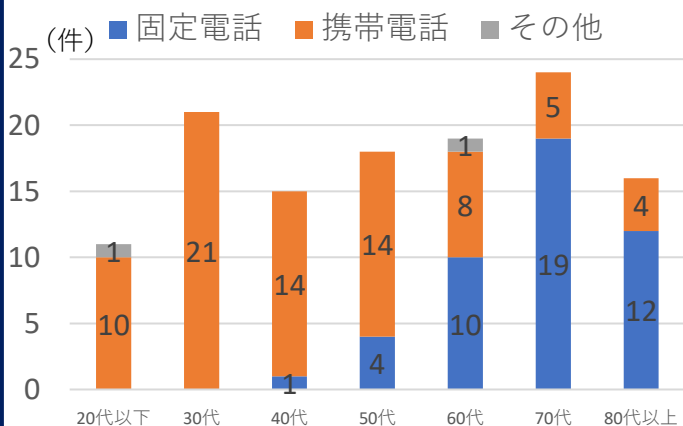
令和7年	認知件数	被害額
オレオレ詐欺	160件	22億5,700万円
うち)警察官騙り	124件	19億8,700万円

※ 捜査名目は118件、被害額は18億7,800万円  
 ※ 令和6年中認知した警察官を騙るオレオレ詐欺は39件、被害額は7億4,500万円

### 【警察官を騙るオレオレ詐欺の被害年代】



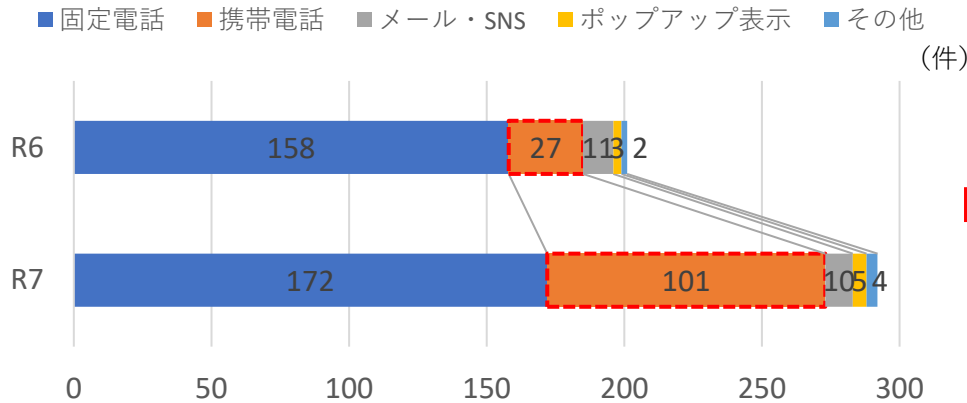
### 【警察官を騙るオレオレ詐欺の接触ツール】



# 特殊詐欺の当初接触ツールについて①(京都府内)

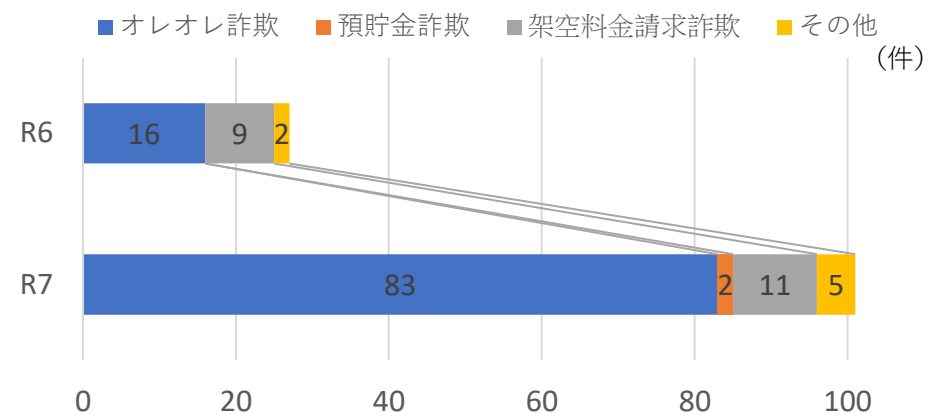
## 電話

### 【特殊詐欺の当初接触ツールの推移】



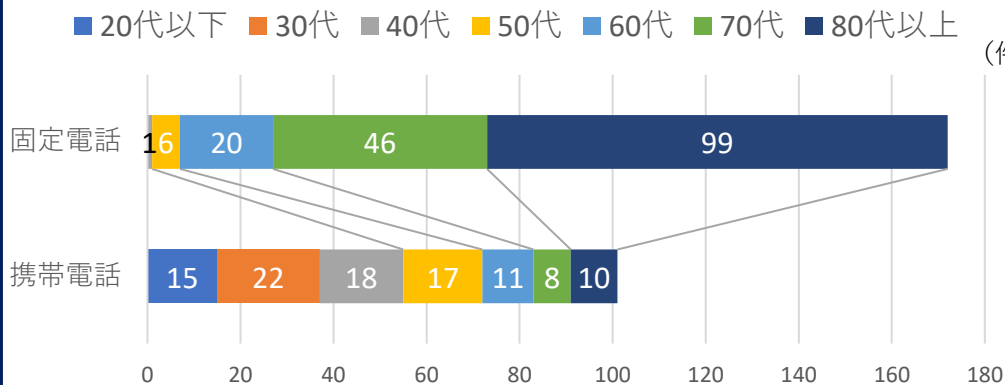
○ 携帯電話が前年の3.7倍と増加が顕著

### 【増加が顕著であった携帯電話の手口別認知件数の推移】



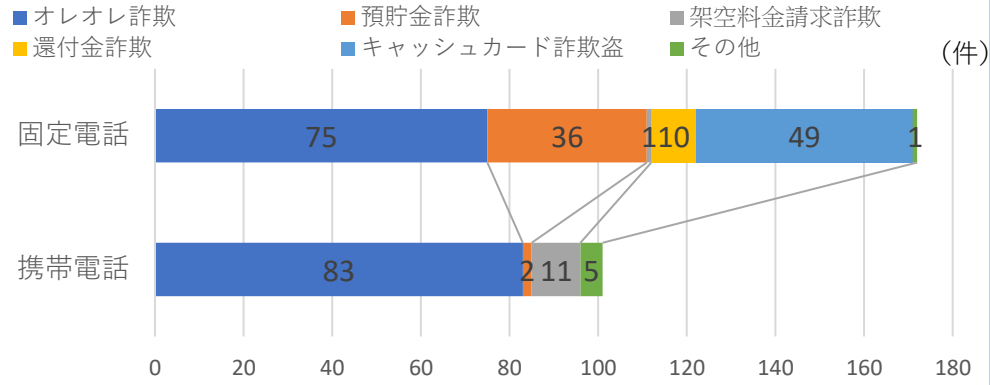
○ 携帯電話を当初接触ツールとする手口は、オレオレ詐欺が約8割(前年の5.2倍と増加)

### 【特殊詐欺の年代別認知件数】(令和7年)



○ 20代～50代は、携帯電話による被害が多く、60代以上は、固定電話での被害が多い

### 【特殊詐欺の手口別認知件数】(令和7年)

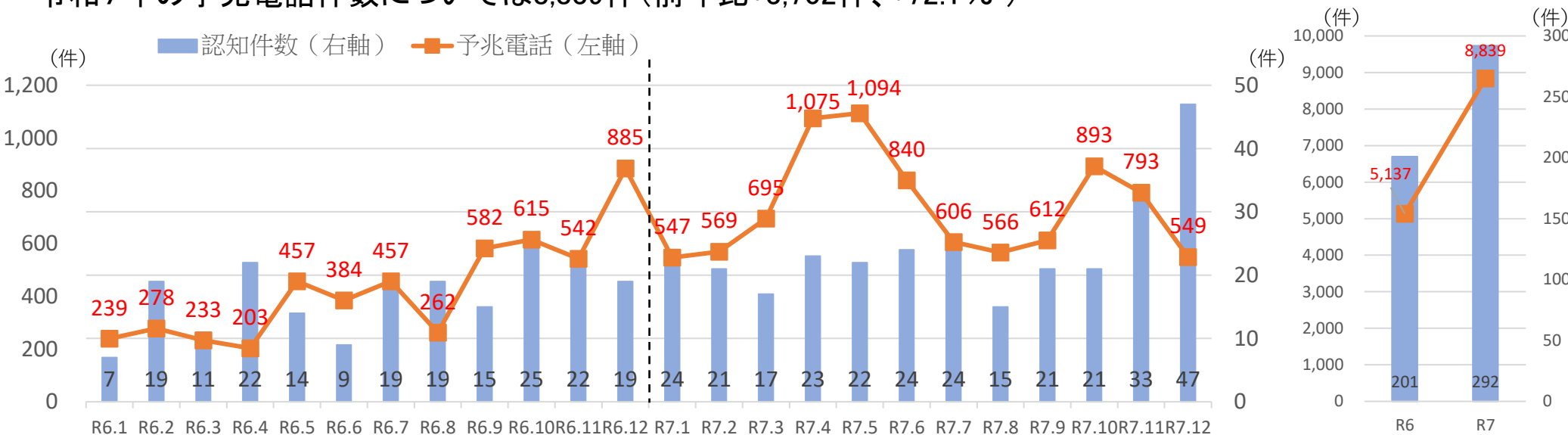


○ オレオレ詐欺は、固定電話、携帯電話ともに多い(固定電話は全体の約4割、携帯電話は全体の約8割)

# 特殊詐欺の当初接触ツールについて②(京都府内)

◆ 予兆電話件数 ※ 警察が把握した、電話の相手方に対して、住所や氏名、資産、利用金融機関等を探るなどの特殊詐欺が疑われる電話

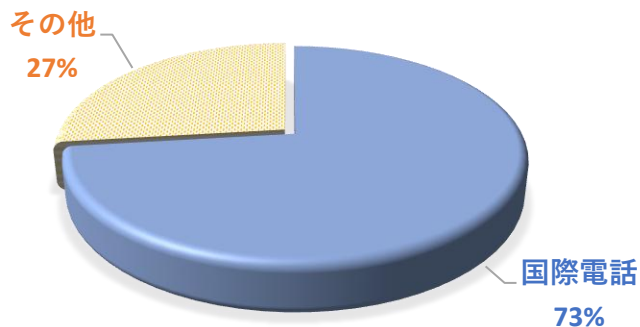
令和7年の予兆電話件数については8,839件(前年比+3,702件、+72.1%)



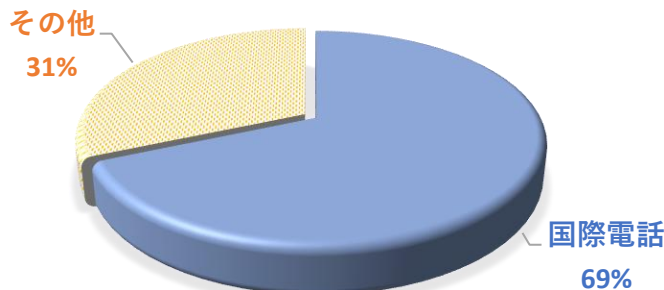
## ◆ 特殊詐欺に犯行利用された番号種別

犯行利用電話番号(判明分)のうち約7割が国際電話番号

犯行利用電話番号 (令和6年中)



犯行利用電話番号 (令和7年中)

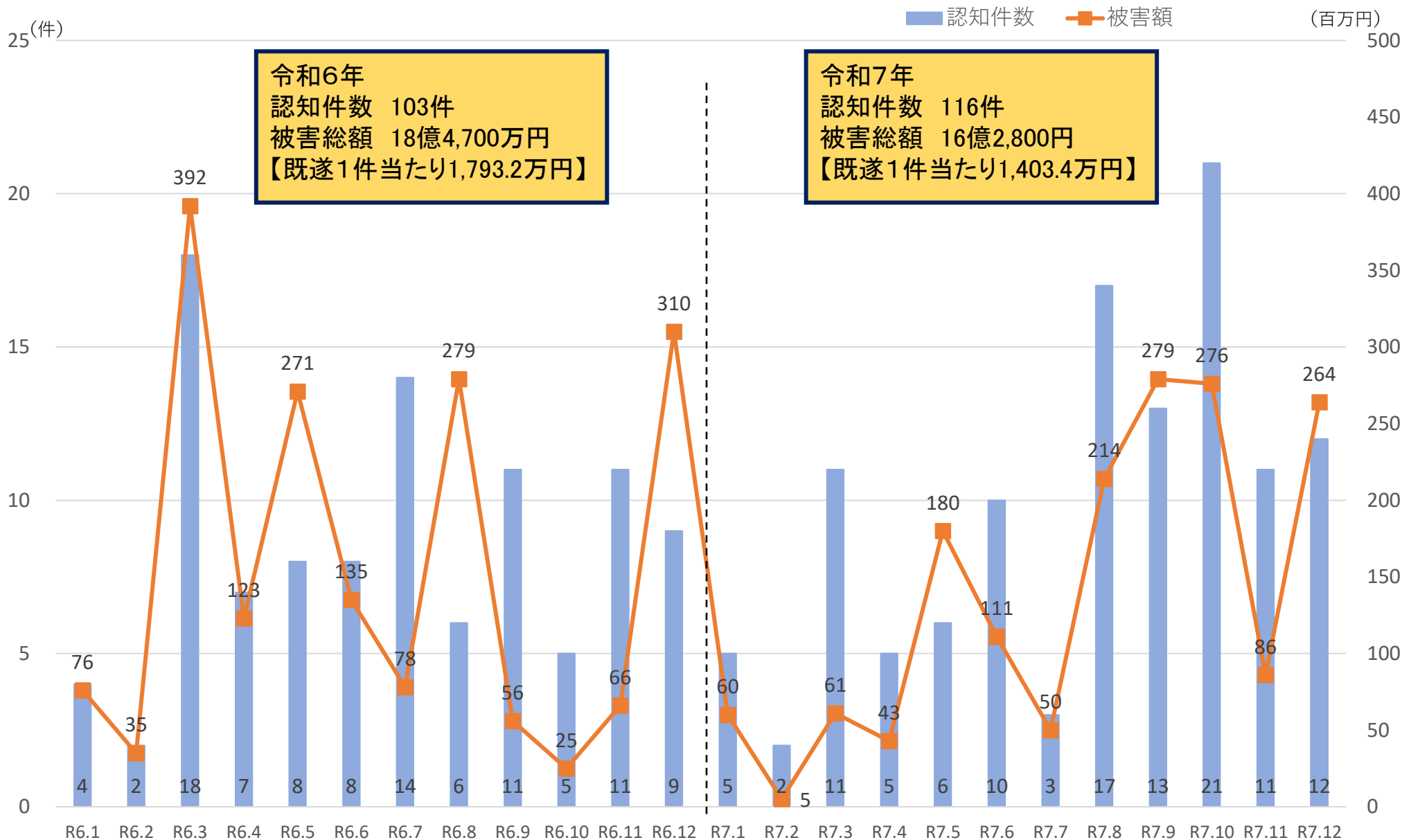


○ 予兆電話件数については、認知件数を上回る増加率(72.1%)

※ 認知件数の増加率は45.3%

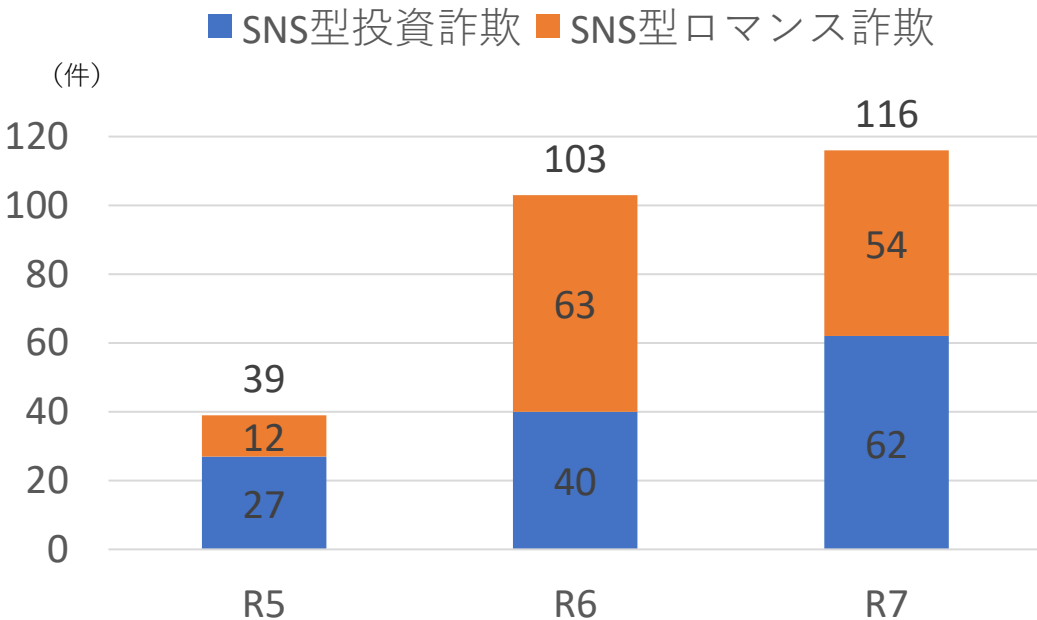
○ 犯行利用された番号種別については、国際電話番号が令和6年から約7割を占める

# SNS型投資・ロマンス詐欺の被害状況(京都府内)

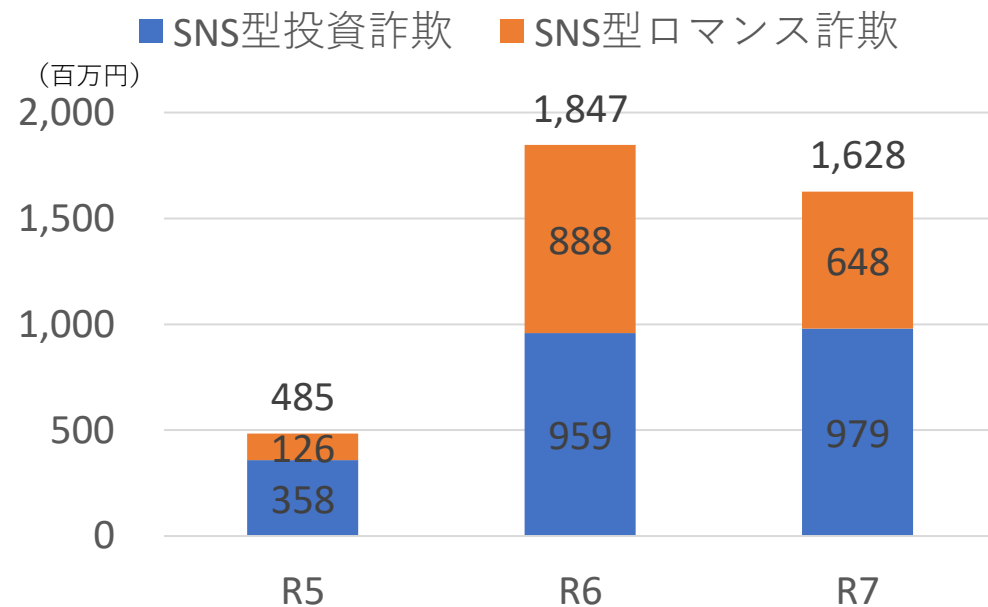


# SNS型投資・ロマンス詐欺の被害状況(京都府内)

## 【認知件数】



## 【被害額】



### 令和7年

#### ◆認知件数(総数)

**116件** (+13件、+12.6%)

(うち SNS型投資詐欺 62件、SNS型ロマンス詐欺 54件)

#### ◆被害額(総額)

**16億2,800万円** (-2億1,900万円、-11.9%)

(うち SNS型投資詐欺 9億7,900万円、SNS型ロマンス詐欺 6億4,800万円)

# SNS型投資詐欺被害について(京都府内)

## 年代別

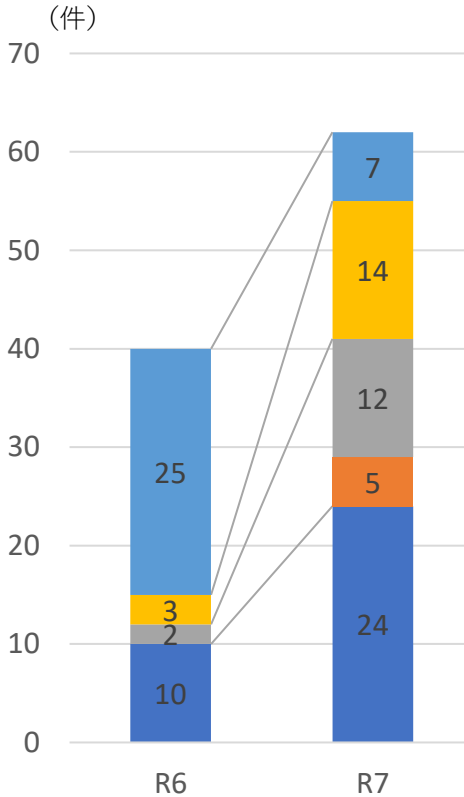
■ 20代以下 ■ 30代 ■ 40代  
■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上



- 50代が最多(50代以上の被害が全体の75.8%を占める)
- 若い年代への被害が拡大

## 当初接触手段

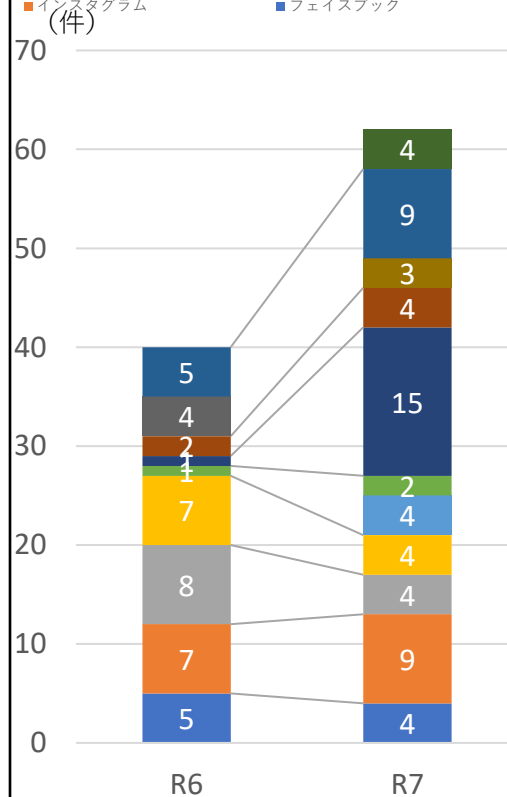
■ 不明 ■ その他  
■ ダイレクトメッセージ ■ 投稿  
■ バナー等広告



- 「バナー等広告」が最多、次いで「ダイレクトメッセージ」が多い
- ※ 投稿はR7から統計開始(R6はその他に含まれる)

## 当初接触ツール

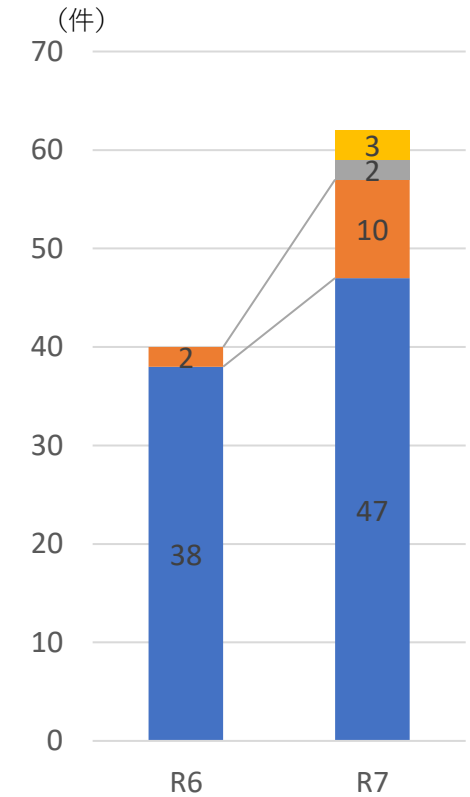
■ 不明 ■ その他  
■ マatchingアプリ ■ その他のインターネットサイト  
■ 投資のインターネットサイト ■ 動画配信サイト  
■ その他のSNS ■ Tik Tok  
■ X(Twitter) ■ LINE  
■ インスタグラム ■ フェイスブック



- 動画配信サイトが最多
- 次いでInstagramが多い

## 主な被害金等 交付形態別

■ 不明 ■ その他  
■ 暗号資産送信型 ■ 振込型



- 「振込型」が最多
- 「暗号資産送信型」が前年比で約5倍に増加

# SNS型投資詐欺の当初接触手段について①

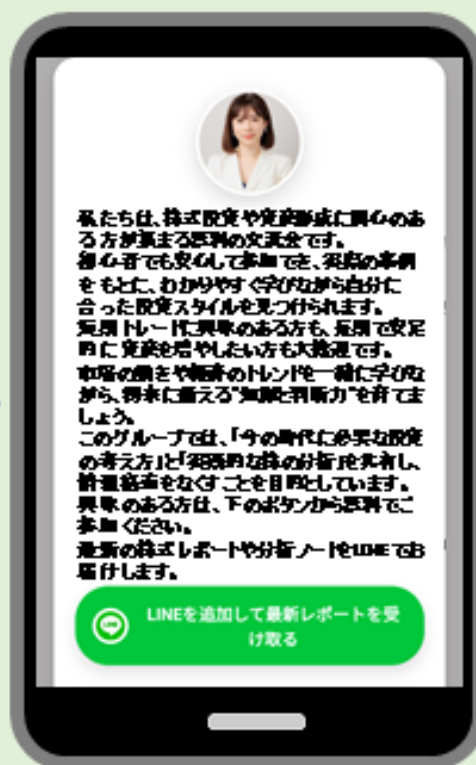
## バナー等広告

### 【バナー等広告からLINEの「投資グループ」に誘導される流れ】



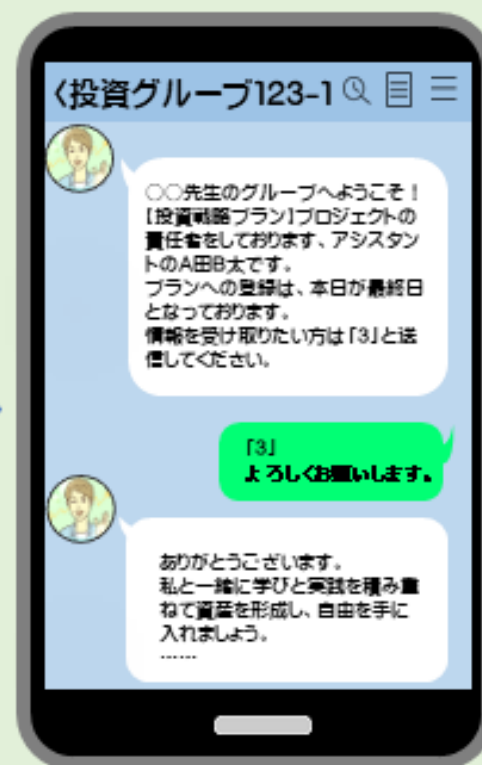
#### なりすまし広告

(画像は実際のなりすまし広告)



#### LINEに誘導

(画像は実例を元にしたイメージ)



#### 投資グループ

(画像は実例を元にしたイメージ)

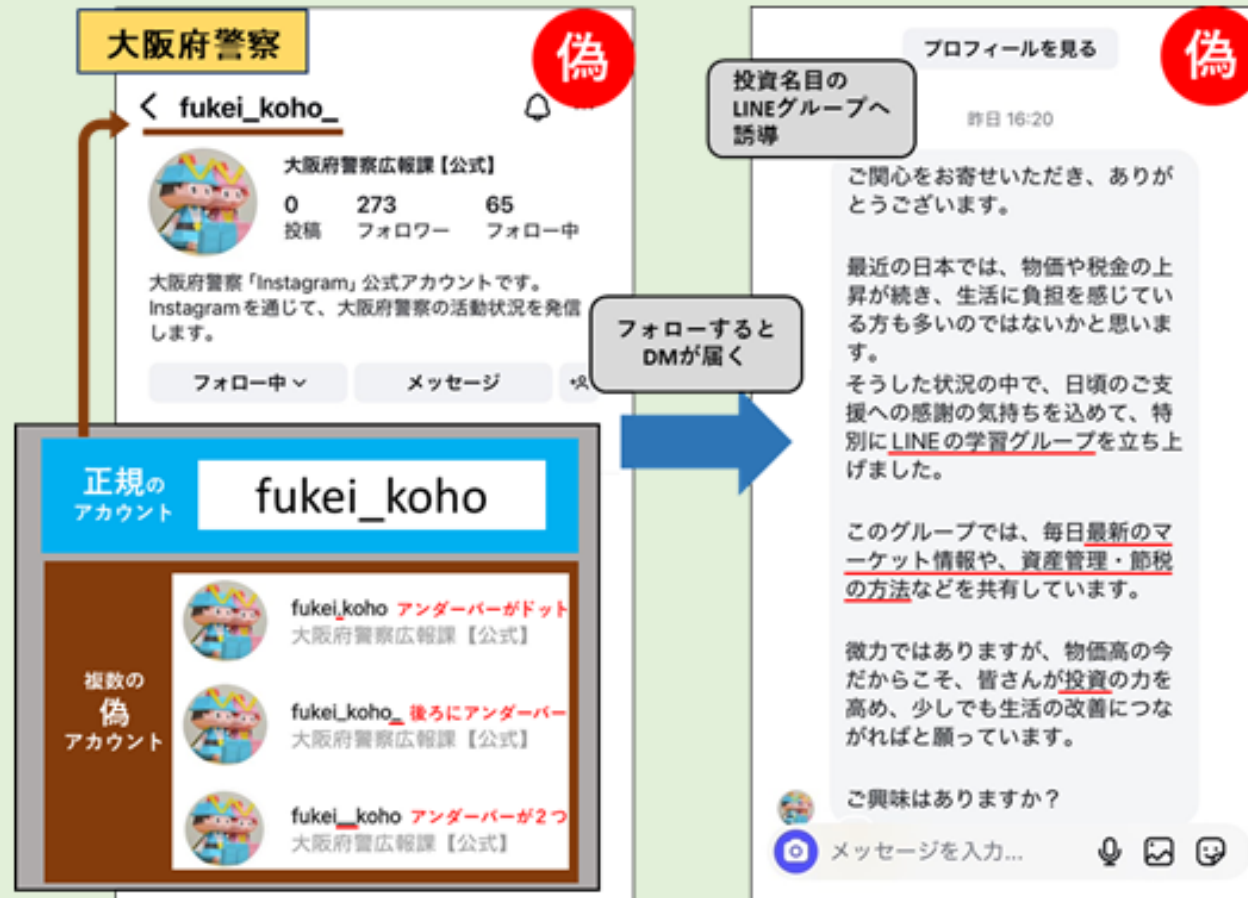
**バナー等広告で接触後にLINEに誘導される割合が約9割**

【作成協力:馬淵磨理子氏】

# SNS型投資詐欺の当初接触手段について②

## ダイレクトメッセージ

### 【ダイレクトメッセージからLINEの「投資グループ」に誘導される流れ】



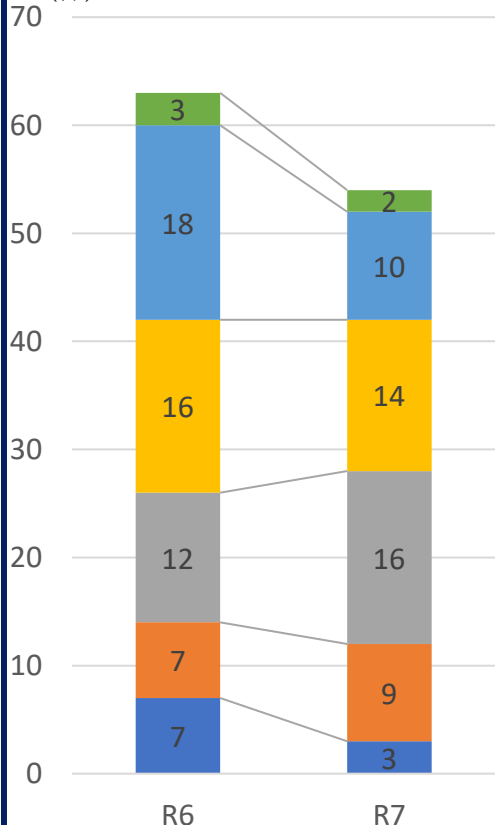
ダイレクトメッセージで接触後にLINEに誘導される割合が約9割

# SNS型ロマンス詐欺被害について(京都府内)

## 年代別

■ 20代以下 ■ 30代 ■ 40代  
■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上

(件)

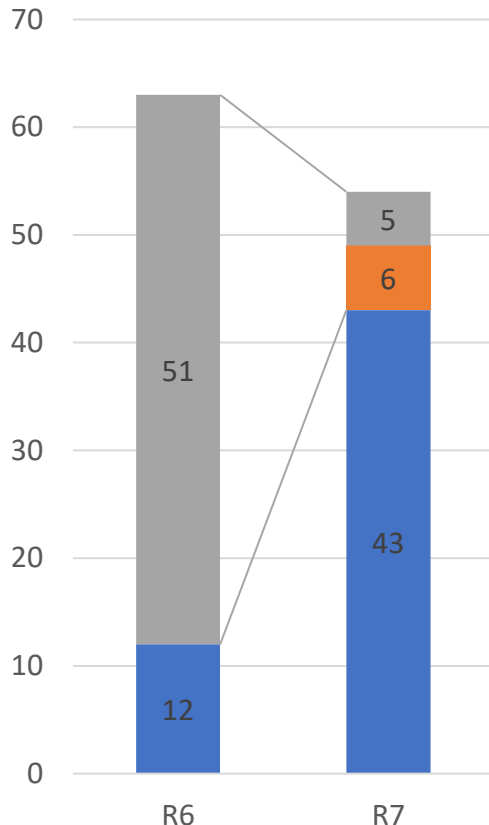


○ 40代～60代の被害が全体の74.1%を占める

## 当初接触手段

■ 不明 ■ その他  
■ ダイレクトメッセージ

(件)

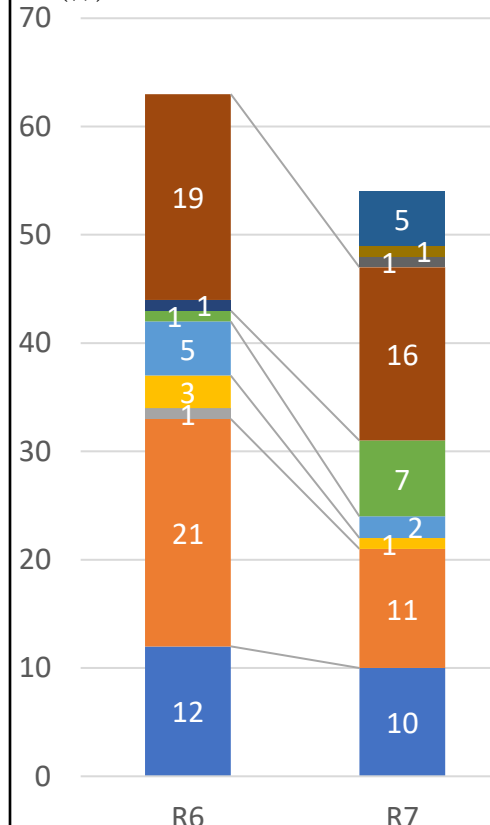


○ ダイレクトメッセージが全体の81.1%を占める

## 当初接触ツール

■ 不明 ■ その他  
■ SMS ■ マatchingアプリ  
■ その他のインターネットサイト ■ その他のSNS  
■ Tik Tok ■ X(Twitter)  
■ LINE ■ インスタグラム  
■ フェイスブック

(件)

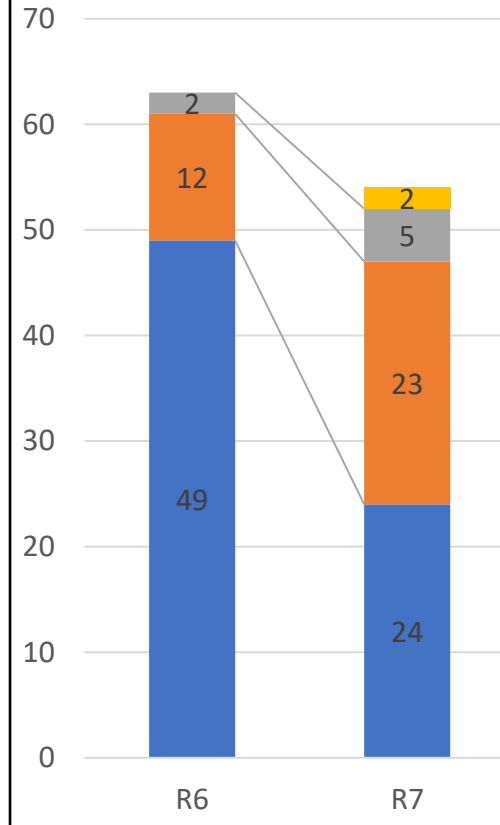


○ Matchingアプリが全体の30.2%を占め、次いでInstagramが20.8%

## 主な被害金等 交付形態別

■ 振込型 ■ 暗号資産送信型  
■ その他 ■ 不明

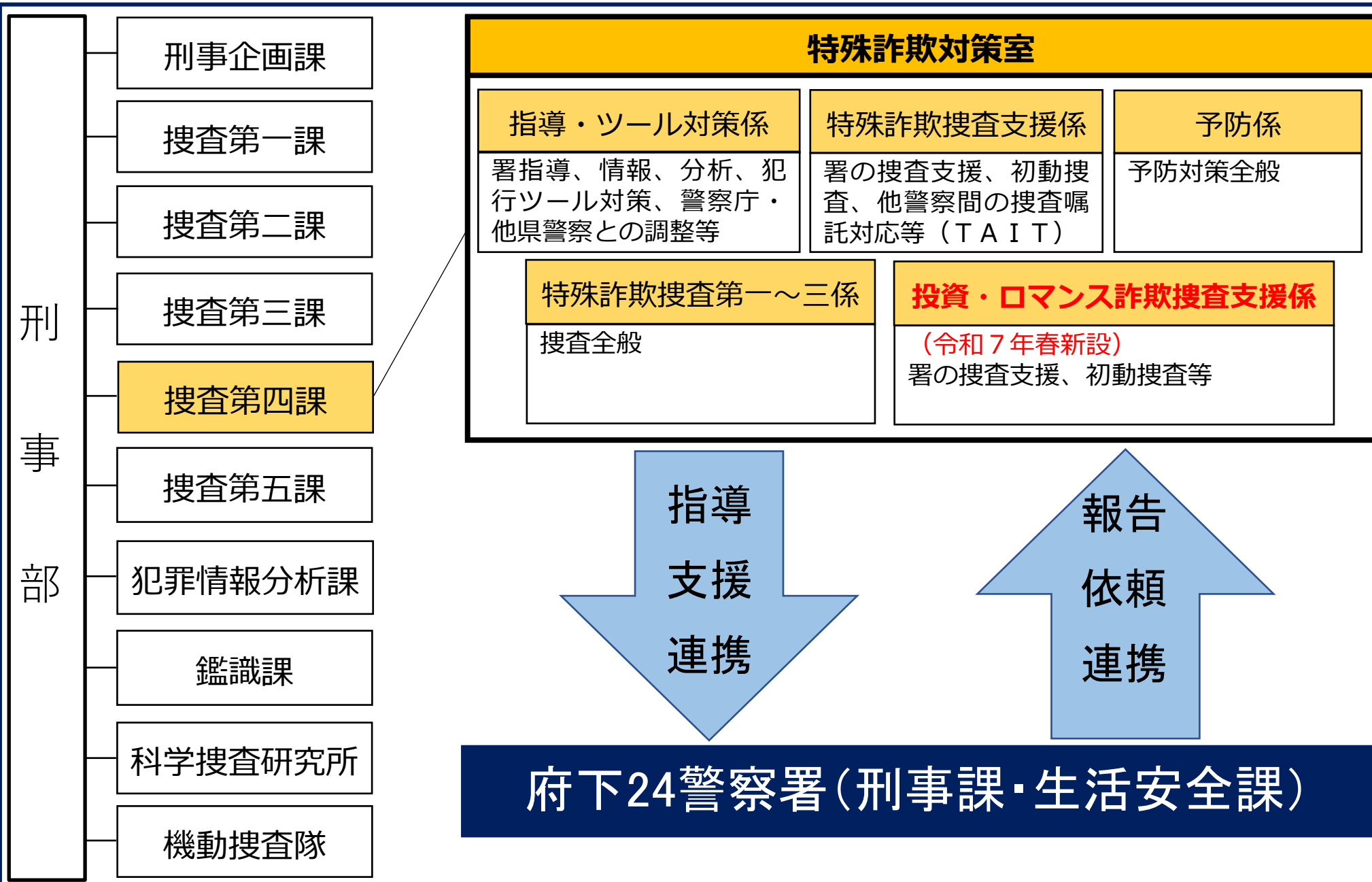
(件)



○ 暗号資産送信型の被害が増加

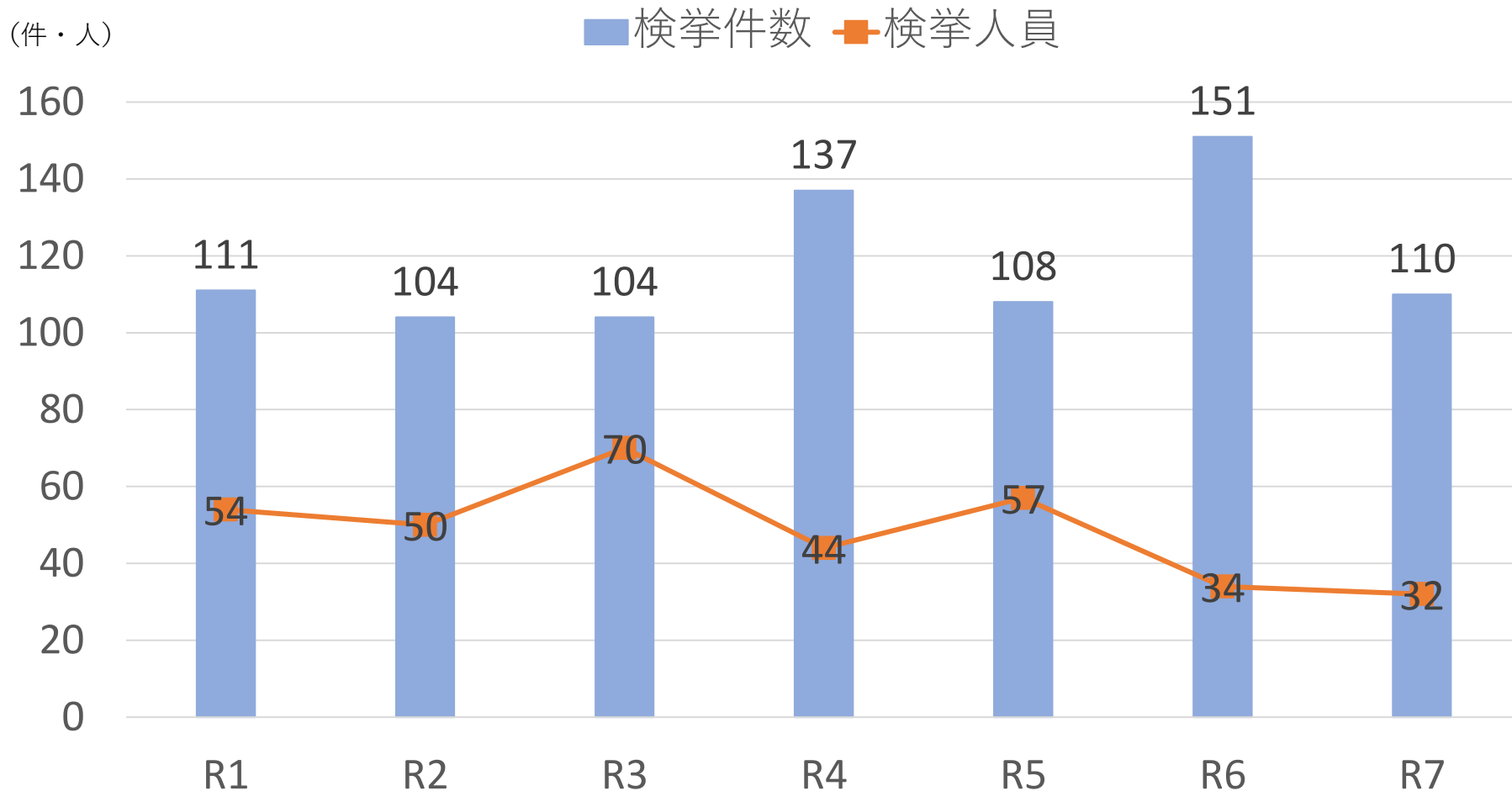
➤ **特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺対策の体制**

# 京都府警察の体制について



## ➤ 取締り等の推進

# 特殊詐欺の検挙状況(京都府内)



検挙件数・人員に助長犯は含まず

※令和7年中の助長犯検挙

検挙件数134件(-58件、-30.2%)・検挙人員122人(+5人、+4.3%)

# 現場カメラシステムの導入による騙された振り作戦の高度化


詐欺を看破し  
110番通報



騙された振りを続けてもらい、現場で待ち受けに

## 従来

【屋内】



被疑者は偽装現金を受け取った？

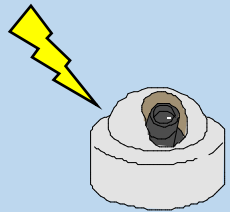
来訪場所の  
屋内外に捜査員  
が秘匿配置

外にいる見張り役  
を発見しなくては。  
でも中の様子は？



【屋外】

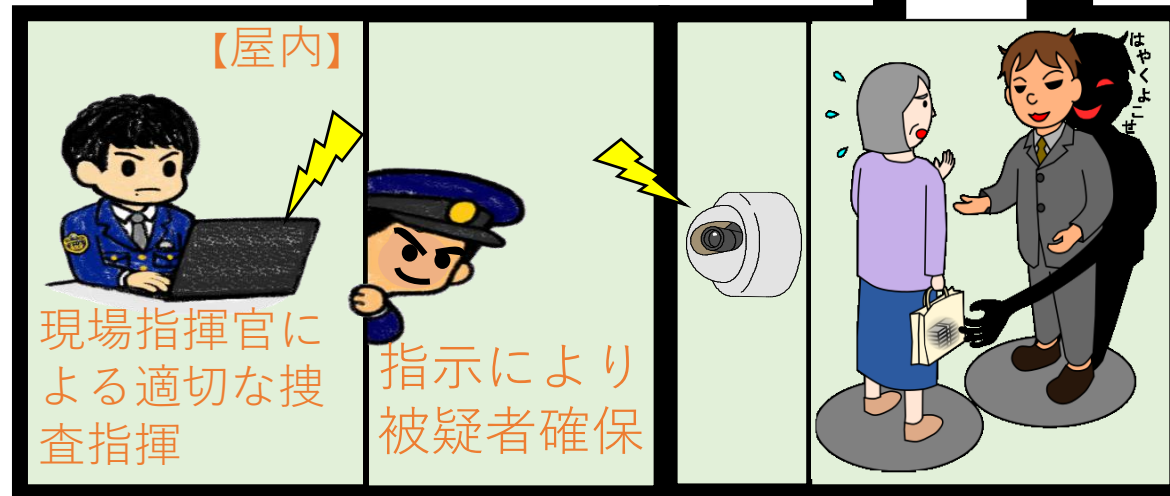
## 導入後



高性能の  
小型カメラ

- リアルタイムで専用端末に画像を送信
- 映像音声を記録可

【屋内】



現場指揮官による適切な捜査指揮

指示により被疑者確保

見張り役も  
確保

指示による  
逃走防止・  
確保



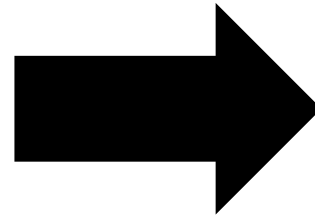
【屋外】

## バナー広告による注意喚起

あなたに逮捕状が出ている。  
このままだと逮捕することになる。



無関係であることを証明するには、  
あなたの資産を全て調べる必要がある。



【イメージ】

➤ 犯人からの電話を受けないための対策

# 犯人からの電話を受けないための対策

## 京都府知事・京都府警察本部長 《緊急メッセージ》

### 今、止める。サギ電話 ～国際電話利用休止作戦～

府内で特殊詐欺被害が急増しています。

被害の9割はサギ電話に出たことから始まっています。

- **サギ電話の7割以上は国際電話**が悪用されています。
- 固定電話は、**国際電話の利用を休止**してください。
- **京都府警察が申込みを全面的に支援**します。

携帯電話も、アプリの設定やキャリアサービスを使用して、国際電話からの着信を拒否してください。

よろしくをお願いします。

令和7年5月20日

京都府知事 西脇 隆俊  
京都府警察本部長 吉越 清人



『みんなでとめよう！！  
国際電話詐欺  
#みんなとめ』

# 犯人からの電話を受けないための対策

【警察署の街頭啓発（京都両洋高校吹奏楽部と協働）】



【国際電話利用休止の申込み】



# 犯人からの電話を受けないための対策



## ➤ **金融機関との情報連携体制の構築**

# 金融機関との情報連携体制の構築

## 特殊詐欺等の被害防止を目的とした府内金融機関との連携協定



令和7年3月10日、京都府公館にて  
「特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス  
詐欺等の被害防止に関する連携協定」  
を締結

### 連携金融機関（11団体）

京都銀行、京都信用金庫、京都中央信用金庫、  
京都北都信用金庫、JAバンク京都信連、  
JA京都市、JA京都中央、JA京都やましろ、  
JA京都、JA京都にのくに  
京都府信漁連（令和7年12月15日締結）

特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス  
詐欺等の被害防止に関する連携協定締結



# 金融機関との情報連携体制の構築

## 特殊詐欺等の被害防止等を目的としたインターネット専門銀行等との連携協定（京都モデル）



令和7年12月15日、東京都内にて  
「特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス  
詐欺の被害防止等に関する連携協定」  
を締結



### 連携金融機関（10団体）

SBI新生銀行、セブン銀行、ソニー銀行、  
楽天銀行、住信SBIネット銀行、  
auじぶん銀行、イオン銀行、ローソン銀行、  
みんなの銀行、UI銀行

# 金融機関との情報連携体制の構築



## 【京都モデル】

### 【従来の情報連携モデル】

#### 金融機関

被害者の可能性が高いと判断した口座情報の提供

- ・口座凍結
- ・被害拡大防止
- ・預貯金口座不正利用防止



- 即時  
・凍結検討依頼
- 翌営業日  
・不正口座情報提供
- 口座情報提供

### 【新たな取り組み】

#### 被害者

特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺

- ・被害申告

#### 京都府警察

不正口座の早期凍結、被害者の被害回復等に必要情報を提供

- ・不正口座の把握



迅速な犯罪捜査

- 即時  
・凍結検討依頼
- 即時  
・当該関連情報提供
- 即時  
・関連情報提供
- 翌営業日  
・不正口座情報提供

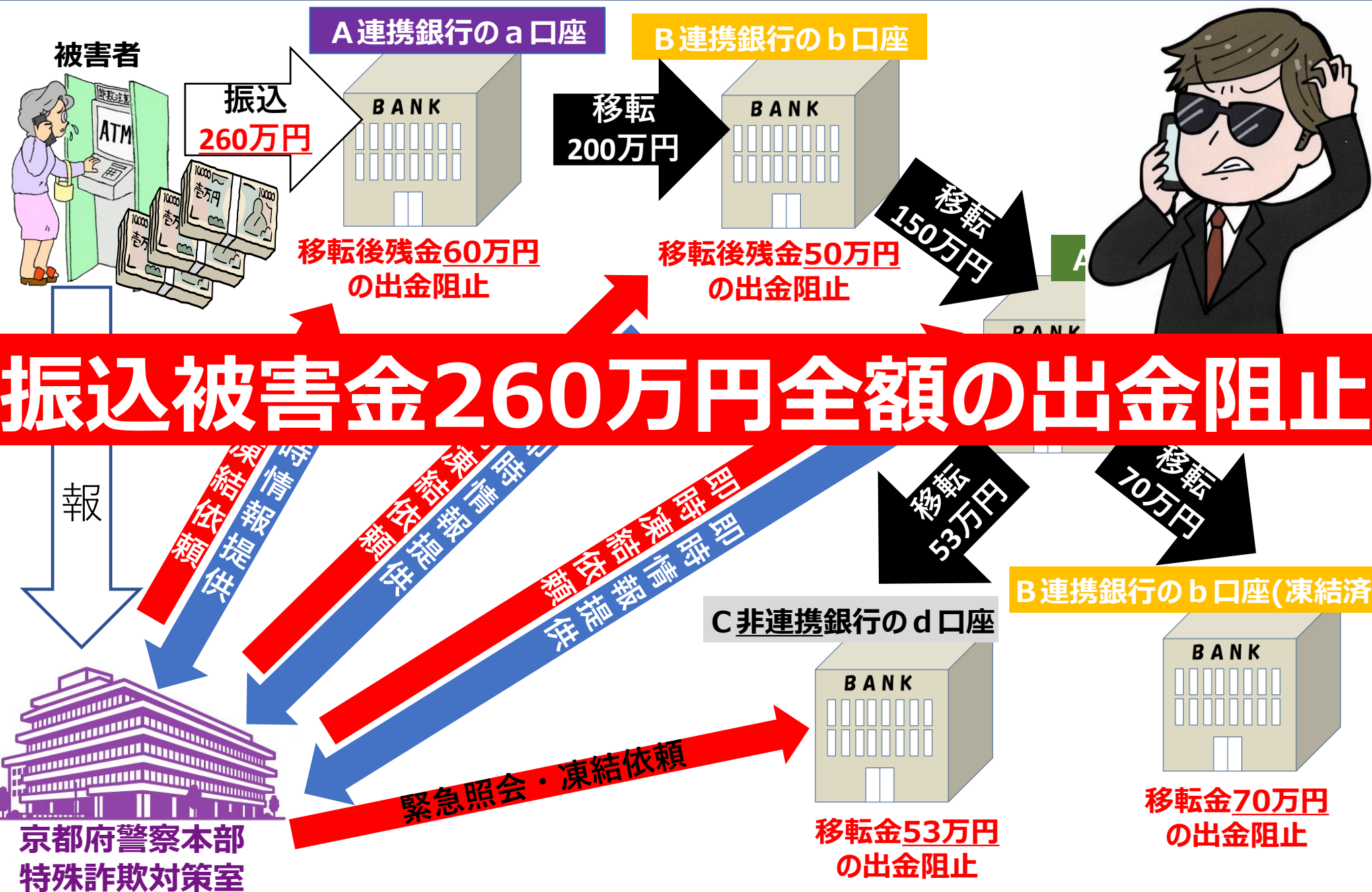
#### 京都モデル協定行

被疑者の検挙等、捜査に有益な情報提供

- ・口座凍結
- ・被害拡大防止
- ・預貯金口座不正利用防止



# 「京都モデル」による被害金出金の阻止事例



ご清聴ありがとうございました